

# Integrative Billing System EDI システム利用規約

2019年5月15日 制定

株式会社ベアフォスターホールディングス（以下「当社」という）は、当社がウェブサイト上で運営する Integrative Billing System システム（以下「本システム」という）を利用する企業もしくは組織（以下総称して「取引企業」という）の本システムの利用について、以下の通り規約を定め、適用するものとします。取引企業は、本システムの利用に先立ち、Integrative Billing System EDI 利用規約（以下「本規約」という）を受け取った時点をもって本規約の一切を承諾しているものとします。

### **（利用資格）**

第1条 本システムは、取引企業のみが利用することができるものとします。

### **（パスワードおよびユーザーIDの管理）**

第2条

1. 取引企業は、自己の責任において、本システムに関するパスワードおよびユーザーIDを適切に管理および保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
2. パスワードおよびユーザーIDの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用によって生じた損害に関する責任は、当社は一切の責任を負いません。

### **（情報の取り扱い）**

第3条

1. 本システムにおける担当者情報や請求書閲覧履歴等、取引企業の本システムの利用に伴う種々の情報は、当社のデータベースに記録されます。当該データベースに記録された情報については、当社は本システムの提供および本システムの機能向上、変更などを目的とする以外には使用しないものとします。
2. 本条第1項に関わらず、次の各号を記載の場合においては、当社は情報を閲覧・開示することがあります。
  - (1) 取引企業の同意が得られた場合
  - (2) 法令に従い、開示が求められた場合

### **（守秘義務）**

第4条 取引企業は、本システムの利用を通じて知り得た情報を、当社の承諾なく第三者に漏洩または開示を行ってはなりません。

## (利用環境)

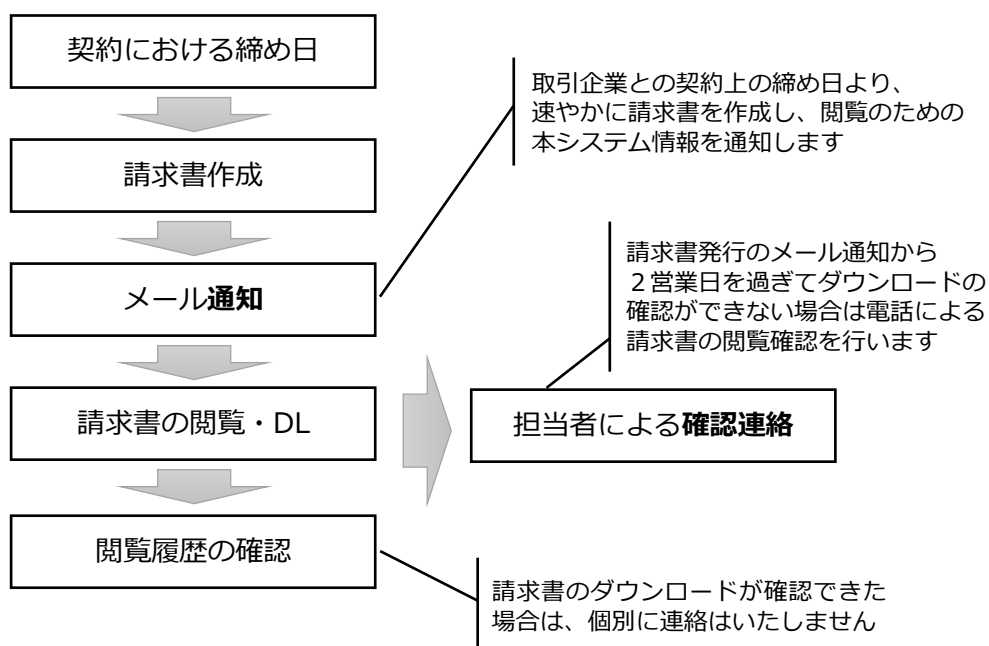
### 第5条

1. 本システムの利用にかかる一般的なインターネット環境については、取引企業は自己の責任と負担において準備するものとし、当社は一切の負担を負わないものとします。
2. 本システムの利用にあたり推奨する利用環境は、WEB ブラウザは「Chrome」、OS は Windows10 以降とします。それ以外の環境での利用における不具合などについて、当社は一切の責任を負わないものとします。

## (当社から取引企業への通知方法)

### 第6条

1. 当社から取引企業への通知は、通知内容を記載した電子メールを送付するなど、当社が適当と判断する方法により行われるものとします。
2. 電子メールの送信にあたっては、本システムの利用にあたり設定された電子メールアドレスをもって送信先アドレスとします。
3. 本条第1項、第2項の規定に基づき行われた通知は、取引企業の電子メールアドレスを管理するサーバーに到達した時点をもって効力が生じるものとします。
4. 請求書の閲覧が請求書発行より2営業日が経過しても確認できない場合については、当社または当社が提供する本システムを利用する契約企業（以下「契約企業」という）の担当者より電話による確認を行うものとします。
5. 当社から取引企業への通知についての流れは以下の通りになります。



### **(取引企業の責任)**

第7条 取引企業は、本規約の他の条項に定める事項を遵守するほか、下記の事項を遵守するもの  
とします。

- (1) 取引企業は、本システムを不正の目的をもって利用しないこと
- (2) 取引企業は、本システムに含まれる情報に関する、当社または第三者の著作権、商標権、  
その他の権利を侵害する行為、またはそのおそれのある行為を行わないこと
- (3) 取引企業は、本システムを複製、改変、編集、頒布、またはリバースエンジニアリング  
などを行わないこと
- (4) 取引企業は、本システムに接続しているサーバーもしくはネットワークを妨害したり混  
乱させたりする行為を行わないこと
- (5) 取引企業は、コンピューターウイルスに感染した電子ファイルを本システムに送信する  
ことが無いよう、市販のウイルス駆除ソフトを適切に使用するなど事前に自ら確認を  
行うこと
- (6) 取引企業は、本システムの取引企業として有する権利を第三者に譲渡、もしくは使用さ  
せたり、売買、名義変更、質権の設定その他の担保に供するなどの処分を行わないこと
- (7) 取引企業は、故意、過失を問わず、本システムを利用して法令に違背する行為を行わ  
ないこと

### **(利用の停止)**

第8条 取引企業が当社または契約企業との取引が終了した場合、取引終了年度の請求書発行日か  
ら1ヶ月後、本システムの利用を停止するものとし、それ以降の履歴データの閲覧・  
取得については、当社総務部 (info@beafoster-hd.co.jp) へお問い合わせください。郵  
送・FAX・メールのいずれかにて対応するものとし、

### **(本システムの変更)**

第9条 当社は本システムの改善を目的に、取引企業に事前に通知することなく本システムの内容  
を合理的な範囲で変更することがあります。当該変更を行った際には、当社は本システム  
の利用にあたり設定された電子メールアドレスを通じて変更内容を公示するものとしま  
す。なお、当社が必要と認めた場合は、変更内容を事前に通知する場合があります。

### **(本システムの中断、停止)**

第10条 当社は、以下のいずれかの事態が発生した場合には、取引企業に事前に通知することな  
く本システムの一部もしくは全部を一時中断、または停止することがあります。なお、  
当社が必要と認めた場合は、事前に通知する場合があります。

- (1) 本システム提供のための装置、システムの保守点検、更新等を定期的または緊急に行う  
場合
- (2) 電気通信事業者の役務が提供されない場合

- (3) その他、運用上あるいは技術上の事由において当社が本システムの一時中断、もしくは停止が必要と判断した、あるいは不測の事態により当社が本システムの提供が困難と判断した場合

#### **(個人情報)**

第11条 取引企業および当社は、本システムの利用に際し個人情報が包含される場合、個人情報の保護に関する法律に基づき、細心の注意をもって取り扱うものとする。

#### **(責任の範囲・損害賠償)**

##### 第12条

1. 当社は、本規約または法令等に基づかず故意または重過失によって損害を生じさせた場合を除き、本システムの利用に伴って生じた一切の損害について、その理由、原因の如何を問わず責任を負わないものとします。
2. 取引企業が本システムの利用によって第三者に対して損害を与えた場合、取引企業は自己の責任と費用をもって解決するものとします。また、取引企業が本規約に違反した行為、または不正もしくは違法な行為によって当社に損害を与えた場合には、当社は当該取引企業に対して、通常かつ直接の損害について損害賠償の請求ができるものとします。

#### **(請求書の取り扱い)**

##### 第13条

1. 本システムが著しい利用集中によるシステム環境の高負荷状況、電気通信事業者などの回線障害、第三者によるサイバー攻撃、火災、停電、天災地変、その他事由によりシステム環境に一時的な障害が発生した場合においても、請求書の効力は保障されるもの（支払いが免除されるものではない）とします。
2. 請求書の電子データを本システムからダウンロードした時点をもって、該当する請求書を閲覧、また内容を確認したものとします。
3. 本条第2項については、本システム上の電子データをもって判断するものとします。
4. 本条第2項、第3項の規定に基づき、請求書の閲覧が確認できない場合は、当社または契約企業より、取引企業に向けた対象年度の請求書データが閲覧可能である通知から第2営業日を過ぎた時点で、閲覧確認の連絡を行うものとします。
5. 本条第1項記載のいかなる事由により、請求書の閲覧、またはダウンロードができない場合、速やかに当社へ、その旨を通知するものとします。

**(準拠法・合意管轄)**

第14条

1. 本規約の成立、効力発生、解釈にあたっては日本国法を準拠法とします。
2. 本システムに関し、当社と利用者との間で生じた紛争については東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

**(協議事項)**

第15条 本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた事項については、必要に応じて当社と取引企業が誠意をもって協議し、これを解決するものとします。

以 上